

No.2



特集 医師紹介

NEWS & TOPICS

検査科
「VITROS 4600」導入

外来診療・診療時間・外来担当表／リレー職員紹介
リハ★飯／地域連携室の紹介・アクセス



みらいリハビリテーション病院
MIRAI REHABILITATION HOSPITAL

外来診療

- 内科**
- 脳神経内科**
- 循環器内科**
- 消化器内科**
- 呼吸器内科**
- 腫瘍内科・緩和ケア内科**
- 泌尿器科**
- 心療内科**
- リハビリテーション科**
- 歯科**

診療時間(受付時間)

診療日	月曜日～土曜日
午前診	9:00～12:30 (8:30～12:00)
午後診	14:00～17:30 (13:30～17:00)

※日曜・祝日・お盆(8/14・15)・年末年始(12/31～1/3)は休診日です。

外来担当表

	月		火		水		木		金		土	
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
内科	檜作	上野牛島	肥後園田	園田坂上	中村小森園	久保松口	皆越築瀬	今和泉	中村四元	加藤牛島	亀澤濱田	亀澤濱田
循環器内科	檜作		肥後				皆越				亀澤	亀澤
脳神経内科			園田	園田	中村	久保			中村		濱田	濱田
消化器内科				小森園			今和泉			前畠(第1・第3)	前畠(第1・第3)	
呼吸器内科				坂上				四元				
血液内科					松口							
腫瘍内科 緩和ケア内科		上野										
心臓血管外科		牛島							牛島			
泌尿器科						築瀬						
心療内科									加藤			

(2025年9月1日現在)



中村浩一郎

生成AIを始めとして、現代は大転換の時代で、ロボットや人工知能(AI)によりリハビリテーションも進化し続けています。当院では先端のリハビリテーション機器を揃え、エビデンスを積み重ねているところです。

私は脳神経内科が専門です。脳の機能は神秘的です。野が広いです。当院で先行的に導入した医療用BMIもまさに脳の可塑性を利用したリハビリ機器です。質の高いリハビリを患者様に提供していきます。

またリハビリテーションだけでなく、多くの診療科もあります。退院後の生活支援を含めた総合マネジメントを行う病院として、地域に信頼される病院を目指しています。

「患者様に優しく、患者様を大切に」を信念に患者様に尽くしたいと思います。

亀澤康裕



私の専門の循環器内科の病気は、治療をすれば良くなる可能性が高く、効果が見込める分野です。土曜日も外来診療しているので、受診をしていただければと思います。検査結果もすぐにでるので、患者様に還元したいです。

当院のリハビリは、リハボットなどの先端の機器が揃い、質の高いリハビリを患者様に行なう環境が整っています。活用していただきたいです。

私の医者としてのモットーは「患者様の価値観を尊重する」。これから医療は、病気を治すことだけでなく、患者様が生きていく上で困っていることを含めて手助けするトータルなケアを意識しないといけません。患者様の価値観を尊重するトータルケアの病院になれると思っています。

防衛医科大学校卒
医学博士
日本循環器学会 循環器専門医
日本内科学会 総合内科専門医



今和泉 寛徳

鹿児島大学医学部卒
日本内科学会 総合内科専門医

幅広く多くの症状の患者様を診ることができます。当院で外来も担当しております。お困りの際はお気軽に越しください。選ばれる病院になるために、病院全体で努力を重ねていく必要があると感じており、幸い、たくさんの病院からの紹介も増えています。

当院のリハビリテーションの「強み」を生かし、責任をもって患者様を診ていきます。急性期から慢性期まで様々な診療に従事してきた経験を生かし患者様、ご家族のお力になりたいと思っています。

腫瘍内科・緩和ケア内科を担当しています。当院では、がんを合併された方や緩和期のがん患者様を診ています。がん治療の終わった患者様や終末期の患者様の精神的、身体的ケアなど寄り添う医療を実践したいと思います。

鹿児島大学病院などを中心に約30年は消化器外科、後の12年は腫瘍センター長としてがん治療に携わり、がんゲノム医療の導入にも奔走しました。鹿児島県のがん診療連携協議会長なども務めておりました。



上野 真一



鹿児島大学医学部卒 医学博士
日本外科学会 専門医・指導医
日本消化器外科学会 専門医・指導医
日本肝胆脾外科学会 高度技能指導医
日本がん治療認定医機構がん治療認定医
日本緩和医療学会 認定医
16回日本消化器癌発生学会優秀演題賞受賞



小森園 康一

滋賀医科大学卒
医学博士
日本内科学会総合内科専門医
日本肝臓学会肝臓専門医
日本消化器病学消化器病専門医
アメリカ肝臓学会フェロー

当院では、慢性肝炎や脂肪肝の患者様は投薬などの外来治療ができるし、B型肝炎、C型肝炎の肝炎助成の認定も受けているので、抗ウイルス療法もできます。また、進んだ肝硬変や肝臓がんの患者様は、急性期病院へ治療後のフォローアップにも対応できます。

私は、南風病院肝臓内科部長も務め、肝臓の進行がんの治療であるTAEと呼ばれるカテーテル治療を7000例もしてきました。

現在は、脂肪肝に加えて糖尿病などの疾患を併発している「MASLD」が増えてきています。当院では、肝硬度の測定ができる機器もあり、健診で肝臓の異常があった方など受診してほしいと思います。



松口 徹也

九州大学医学部卒
鹿児島大学医歯学総合研究科名誉教授
医学博士
総合健診認定医
イーライリーフェローシップ賞受賞
日本内科学会員



四元 克彦

鹿児島大学医学部卒

目の前にいる患者様に真心を尽くす医療をすることを信念をしています。

今後、訪問診療は地域に必要なものとなると思いますが、私は以前勤めていた病院で訪問診療の経験があり、当院でも充実させたいと思っているところです。

訪問診療は、生活を丸ごと見るもの。患者様の生活の背景も見え、病院だけではわからない部分へのアドバイスができます。

患者様の「ありがとうございます」が何よりの支えとなっています。

鹿児島大学医学部卒 医学博士
日本外科学会専門医
日本脈管学会専門医・指導医
日本血管外科学会血管内治療医
難病指定医
下肢静脈瘤レーザー治療指導医
麻酔科標準医

当院の心臓血管外科外来の患者様は、以前私が血管外科として、いまいれ総合病院や市立病院、大学病院などで診ていた方がほとんどです。病名としては閉塞性動脈硬化症が多く、血管内治療や血行再建術は数多くしてきました。また、閉塞性動脈硬化症に対する遠位バイパス手術、膝窩動脈捕捉症候群に対する手術などは鹿児島県内で初めて実施した実績もあります。

当院では治療はできませんが、エコー・血流評価などをみるABI検査をし、診断や治療のフォローを行っています。HP等を見て何十年も前の患者様が受診してくれるのはうれしいです。

牛島 孝

検査科

「全自动生化学自動分析装置 VITROS4600」を導入しています



生化学検査の主要な項目の測定が可能な「全自动生化学自動分析装置 VITROS4600」(写真①)を導入しています。

採血から検査結果の報告まで、15～20分ほどに短縮され迅速に報告できる体制が整っています。迅速かつ正確な検査結果で、診療がスムーズに進むことが期待されます。

検査結果は、血液ガス分析機器「ABL9」(写真②)、血液一般検査機器「XN-550」(写真③)から検査システムへデータ送信されるため、電子カルテへ反映される時間が短縮できます。速やかに診療科の診断を得て、急変時の対応も充実していきたいと思います。

輸血検査(写真④)も院内でできます。血液製剤が届いてから、すぐに交差適合試験に取りかかっています。輸血開始時間が早くなったりすることで、スタッフの多い日勤帯で輸血が終了できるため、万が一、患者様の体調不良などが起こった場合にも即座に対応できます。



脳波検査(写真⑤)は、完全防音のシールドルームで行い、デジタル脳波計での計測、検査後は、すぐに「脳波ビュア」での閲覧が可能であり、波形のみならず各種マップの表示もできます。また、システム内でレポート作成まで行うことができ、必要な波形もすぐにレポートへ添付できます。呼吸機能検査、ホルター心電図(24時間心電図記録装置)についても同様に検査システムとの連携により、電子カルテでの閲覧が可能になっております。

生理機能検査も充実しています。

外来の心電計は、血圧脈波の検査と一体型の機器です。画面は大きく見やすく、操作性もよく、検査後は、すぐに生理システムにデータが送信されます。電子カルテで即座に結果が見られる上に感度の変更や、時系列比較が容易にできます。

病棟の心電計も入院患者様のアームバンドのバーコードからの属性入力ができる、ID入力ミスなども防ぐことができ、心電図もすぐに電子カルテで閲覧できます。

今回ご紹介するのはこの3人



リハビリテーション部
理学療法士
當房 寛丈 さん



看護管理部
教育専従看護師
中島 悅子 さん



栄養科
管理栄養士
岩元 千恵 さん

疲れが溜まるとよく温泉にいきます。甘いものが好きで、特にかるかん系や団子系などを食べるのが至福です。おすすめのお店は「油そば兎」です。職場の同僚と仕事終わりに食べに行ったりしています。仕事終わりの油そばは最高です。

次は看護管理部の癒し・中島さんです。

旅行が好きです。ツレアイがお城好きなので、全国100名城めぐりはほぼ完了。今は2周目?続100名城めぐり中です。私はおいしいものをお目当てに同行、鹿児島でのお気に入りは両棒餅(平田屋さん押し)です!

次は患者様の胃袋を握る岩元さんです。

趣味はB'zの推し活でライブに行ったり曲を聴いたりして元気をチャージしています。薬膳料理にハマっていて「食べて整える」こととても興味があります。管理栄養士として心と体両面から患者様をサポートしたいです。

栄養科の料理コーナー始めました。↓

栄養科

鮭ときのことさつま芋の味噌バター蒸し

リハ栄養 旬の食材で効果アップ



◇作り方(所要時間:約10分)

- 1.さつま芋は5mmくらいの薄切りにし、耐熱皿に並べて軽くラップし、600Wで1分半レンチン(下茹で代わり)。
- 2.耐熱容器またはシリコンスチーマーに、「さつま芋→玉ねぎ→鮭→きのこ」の順に重ねる。
- 3.味噌+みりんを混ぜたソースを上からかけ、バターをのせる。
- 4.ラップまたはフタをして、600Wで3~4分加熱。(鮭の火の通りを確認。足りなければ30秒ずつ追加)
- 5.レモン汁を少しきかけ、好みで黒こしょうをふって完成!

◇材料(1人分)

- ・生鮭:1切れ(約100g)
- ・きのこ類:ひとつかみ(約50g)
- ・さつま芋:50~70g(薄切り)
- ・玉ねぎ:少々(なくてもOK)
- ・味噌:小さじ2
- ・みりん:小さじ1
- ・バター:5g
- ・レモン汁:少々
- ・黒こしょう:好みで

◇管理栄養士の「イチ押しポイント」

鮭のビタミンB6は、たんぱく質の代謝を助ける! レモンのクエン酸は、たんぱく質の吸収促進・疲労回復 芋&きのこの食物繊維は、腸内環境を整えて吸収効率アップ 発酵食品の味噌は、消化サポート + 腸活

地域連携室のご紹介

当院の地域連携室は入院のご相談や、入院中のご相談（困りごと）などの窓口になっております。外来通院されている方や、在宅で療養されている患者様・ご家族の方、どなたでも気軽に利用できます。当院1階の受付にてお声掛けいただければ、医療ソーシャルワーカーが承ります。

地域連携室には看護師やケアマネージャー資格保有者も所属しておりますので、病気の相談だけでなく、介護保険や在宅介護などの紹介についても対応可能です。

お気軽にご相談ください。

- ▶ 当院のことを知りたい（施設見学希望など）
- ▶ 自宅で介護したいが、利用できる制度やサービスが知りたい
- ▶ 介護保険や福祉制度に関わる各種認定を受けたい
- ▶ 入院費の支払いや、今後の生活費など経済的な心配がある
- ▶ 転院先を探したい
- ▶ 当院の地域性を活かして取り組んで欲しい提案や要望など

医療ソーシャルワーカーとは

患者様やご家族の悩みを解決するため、社会福祉士の立場から支援する職業です。
相談内容は多岐に渡るため、まずはお気軽にお声掛けください。

受付日	月曜日～土曜日
受付時間	9:00～17:00
直通電話	099-252-2535

アクセス



- ◆ 鹿児島中央駅から車10分
- ◆ 荒田八幡（市電・バス）から徒歩3分

お車で来院される際は、病院東側にある駐車場をご利用ください。
ただ、駐車場台数に限りがありますので、ご来院の際は、できるだけ公共交通機関（市電・バス）をご利用ください。
ご協力ををお願いいたします。



〒890-0056 鹿児島市下荒田2丁目1番25号
TEL:099-252-2525 FAX:099-252-2530